

信州大学医学部附属病院に
通院中の患者様またはご家族の方へ
臨床検査部における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年10月2日

「C. Diff 選択増菌半流動培地の性能調査」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4193
研究課題名	C. Diff 選択増菌半流動培地の性能調査
所属(診療科等)	臨床検査部
研究責任者(職名)	菅野光俊(臨床検査技師長)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年7月31日
研究の意義、目的	C. Diff 選択増菌半流動培地は新規開発されたクロストリジオイデス ディフィシルの培養のための培地です。C. Diff 選択増菌半流動培地を使用することでクロストリジオイデス・ディフィシル感染症の診断に有用な結果が得られるか否かを検討します。
対象となる患者さん	2018年10月2日から2019年7月31日の期間に当院で医療を受けられ糞便を提出した方。
利用する診療記録／検体	糞便のブリストル便性状スケールによる性状観察、および提出された検体に付随する患者情報(年齢、性別、疾患名)。
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します。
研究方法	C. Diff 選択増菌半流動培地を用いて糞便中のクロストリジオイデス ディフィシルが検出できるか否かを検討します。また、菌が発育した半流動培地を用いてクロストリジオイデス・ディフィシル抗原定性検査を実施し、現行法との相関性の比較を行います。
共同研究機関名	関東化学株式会社(責任者:横山明彦)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学医学部附属病院 臨床検査部 研究責任者:菅野光俊
問い合わせ先	氏名(所属・職名):菅野光俊(臨床検査部 臨床検査技師長) 電話:0263-37-2805

既存の検体を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、関東化学株式会社に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。